

## <2学期終業式講話>

1学期から3学期の中で一番長い2学期でしたが、それもあっという間に終わってしまいました。その2学期をふり返ってみようと思います。



まず、今年の合い言葉は何でしたか？そうです。『進んで』でした。そのために、始業式では「新幹線お掃除劇場」の話をしました。それに負けないぐらい『進んで』掃除をすることはできましたか。がんばった人は、素晴らしいですね。授業では『進んで』手を挙げて取り組みましたか？それができた人は、きっとそこで勉強したことがよく分かったと思います。あいさつは『進んで』できましたか。いろいろなところで、『進んで』がんばった人は、毎日が楽しかったと思います。こうして『進んで』がんばれたことが、2学期は、たくさんありました。

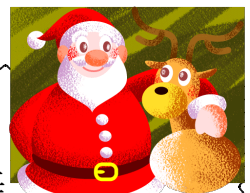


しかし、反対に「前はできていたのに、最近忘れちゃった？」ということも中にはありました。たとえば、朝礼で体育館に集まるとき、いつも静かに整列できていたのが、2学期の終わりにはおしゃべりをする人が増えてきました。これは、『進んで』を忘れていた人だと思います。『進んで』で必要な事は、自分で考えるということです。いつも言っているように、失敗を生かして次からはできるようにすることが、一番重要です。この後もらう通知表を生かして、しっかりできたところ、もっとがんばらなければいけないところを確かめましょう。それをもとに、新しい年、新しい学期によりがんばれるようにしてください。



## よい年末・年始を

冬休み中は、クリスマス、年末・年始と楽しい行事が続き、1年の中で家族で過ごす機会が一番多い時期です。3学期には、毎年恒例のカルタ大会を行います。「いろはカルタ」「ことわざカルタ」「百人一首」など、学年に応じて取り組んでいきます。また、1年生は生活科で、こまやけん玉、お手玉などの「昔遊び」にも挑戦します。この機会に、機械を相手に遊ぶばかりでなく、家族団らんのひとつとして、これらのことに取り組んでいただけたらと思います。



また、年末の大掃除、新年のおせち料理やお雑煮などの日本の伝統文化にふれる場もたくさんあります。ぜひ、楽しく有意義な冬休みにしてください。

インフルエンザが流行し始めました。感染にくれぐれも注意して、良い年をお迎えください。

